

戸山発 第24号
令和7年11月4日

各 都道府県
指定都市 障害保健福祉関係主管課長 殿
中核市

全国障害者総合福祉センター
(戸山サンライズ)
館長 吉田正則
(公 印 省 略)

研修会の実施について

当センターの運営につきましては、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
さて、このたび下記研修会の実施要領を定めましたのでお知らせいたします。

大変お手数をおかけし恐縮に存じますが、貴職管内市町村障害保健福祉主管課、指定障害福祉サービス事業者、指定障害者支援施設および指定相談支援事業者、また、今後指定が予定される機関、その他障害者福祉に携わる関係機関・団体に対しまして、積極的に研修会をご活用いただきますよう周知方宜しくお願いいたします。

なお、今回お送りする書類一式は、今年度回報にてご連絡いただきましたメールアドレスへPDFファイルにて送信いたします。ご担当者・メールアドレス等に変更がある場合は、kensyu@abox3.so-net.ne.jpまでご連絡くださいますようお願い申し上げます。

記

- 障がい者のためのレクリエーション支援者養成研修会
〈研修1〉令和7年度 障がい者のためのレクリエーション支援者養成研修会
【オンライン研修会】
令和8年 1月24日(土)～1月25日(日)
- 〈研修2〉令和6年度 研修会セレクション【期間限定オンデマンド配信講義】
配信期間：令和7年11月26日(水)～12月26日(金)
- 心のバリアフリー研修会 リターンズ 【期間限定オンデマンド配信講義】
配信期間：令和7年12月1日(月)～12月26日(金)
- 第2回 意思決定支援と虐待防止に関する研修会 【オンライン研修会】
令和7年12月13日(土)～14日(日)
- 就労支援スキルアップ研修会 【対面・集合型研修会】
令和8年 1月17日(土)～18日(日)

※「実施要項」「カリキュラム」は当センターのホームページにも掲載しております。
<https://ww100006-hp.normanet.ne.jp/>

併せて当法人(公益財団法人 日本障害者リハビリテーション協会)主催「第47回 総合リハビリテーション研究大会」の案内を同封します。日本障害者リハビリテーション協会のページからオンラインでお申込み可能ですので、多くの方の参加をお待ちしています。

担当：事業部 委託事業課 養成研修係
TEL 03-3204-3611
FAX 03-3232-3621

心のバリアフリー研修会 リターンズ

合理的配慮の行き届いた社会の実現に向けて ～「障害の社会モデル」から理解する～

【オンデマンド配信】

※この研修会は令和6年12月14日にオンラインにて行われた同タイトルの「心のバリアフリー研修会」を、内容をあらためて編集し収録したものです。

※障害者福祉施設職員のほか、団体・個人問わずすべての方がご覧いただけます。

*****【研修会の概要(講師からのコメント)】*****

2024年4月より施行された「改正障害者差別解消法」により民間事業者においても法的に義務化された「合理的配慮」。この「合理的配慮」を適切に提供するためには、「障害の社会モデル」の理解が必要不可欠です。私自身が生まれつきの視覚障害者であり、障害者自身が感じるリアルな社会の「障壁」、そしてこの「障壁」を無くす方法を考え、共に社会を変えていきたいと思っています。

講師 谷内 孝行(たにうち たかゆき)先生

(桜美林大学健康福祉学群 准教授)

【経歴】 1972年和歌山県で視覚障害者(弱視)として生まれる。

小学校時代は盲学校で教育を受け、中学校時代は統合教育(インテグレーション教育)を経験する。

高校時代に上京し、筑波大学附属盲学校で学び、日本福祉大学卒業、東洋大学大学院社会学研究科博士前期課程修了。

院生時代より東京都北区で当事者活動を開始し、NPO法人ピアネット北(基幹相談支援センター、重度身体障害者グループホーム、療育事業、絵画工房等を実施)を設立し、現在まで事務局長。

2008年より桜美林大学健康福祉学群教員(研究テーマは障害理解教育)。

また、「障害の社会モデル」を普及・啓発することを目的に活動するNPO法人障害平等研修フォーラム理事となり、ファシリテーターとして全国各地で障害平等研修を実施する。社会福祉士、介護福祉士、公認心理師。



【著書】『共生社会のための障害者福祉』(編著)

『障害者に対する支援と障害者自立支援制度』(共著)

『障害をもつ人たちの権利』(共著)

「学校教育における障害理解教育プログラム導入の必要性」(著)

「東京都における重度身体障害者グループホームに関する基礎調査」(単著)

配信期間：12月1日(月)～12月26日(金)

【申込から受講までのながれ】

① **申込**：右下QRコードを読み込むか、戸山サンライズホームページの研修会ページより申込ください。

HP：<https://www.wv100006-hp.normanet.ne.jp/trainingssession2025.html>

申込フォーム

② **研修費振込**：申込完了後に送信する「受講決定通知」メールに記載の振込先にお振込ください。

③ **ID・パスワード通知**：振込確認後、研修用動画配信システムログイン用のIDとパスワードをメールにて通知します。



④ **(12月1日～)**：研修用動画配信システムにログインし、動画視聴ページにすすむと、講義資料のダウンロードと、研修動画視聴が可能になります(戸山サンライズホームページ上にログイン画面の入口を設置します)。当配信は、配信期間中であれば繰り返し何度でもご視聴いただけます。

詳しくは次ページをご参照ください

実施要項（受講申込方法）

1. 目的 共生社会の実現に向けて、行政職員、障害児・者福祉従事者はもとより、障害当事者、地域住民、その他が一丸となり地域づくりを推進していくことが重要である。共生社会づくりを地域で進めるため、住民の意識改革に資する「心のバリアフリー」及び各分野における地域づくりの実践等を取り上げ、それを前提とした地域づくり活動を学ぶことを目的とします。
2. 主催 公益財団法人 日本障害者リハビリテーション協会 登録番号:T1011105004999
全国障害者総合福祉センター（戸山サンライズ）
〒162-0052 東京都新宿区戸山1-22-1
TEL 03(3204)3611 (代) FAX 03(3232)3621
3. 配信期間 令和7年12月1日（月）～12月26日（金）
4. 対象者 障害者福祉サービス事業所等に就いている方、障害福祉について関心のある方
5. 研修費 2,000円（内、消費税0円）※消費税は第二種社会福祉事業につき非課税
6. 申込〆切 令和7年12月15日（月）
7. 必要機材 音声が出力できるパソコン等
研修用動画配信システム視聴には、下記ブラウザを推奨しています。
（Edge、Firefox、Safari、Chromeの最新バージョン）
8. キャンセル 振込後のキャンセルによる返金はいたしませんので、あらかじめご了承ください。
9. 情報保障 本研修会の配信動画には字幕を付与しています。
10. 注意事項
 - ・ 視聴に係る機器等の使用方法・操作方法、通信状況や機器等の不具合により視聴出来ない場合は、当センターでは責任を負いかねますのでご了承ください。
 - ・ 本研修会の配信動画は著作物です。保存・録画・録音・撮影等すべての二次使用を禁止します。
 - ・ 配信動画のID・パスワードを他者へ譲渡・SNS等に掲載することや、研修のカリキュラム内容・配布資料の無断転用・譲渡・複製を禁止します。
 - ・ 動画視聴時の通信費用は受講者側のご負担となります。
 - ・ 配信期間を過ぎますと動画は視聴できなくなります。再配信はいたしませんので、期間中にすべての動画をご視聴ください。

お問い合わせ : 全国障害者総合福祉センター（戸山サンライズ） 養成研修係

Tel 03-3204-3611 Fax 03-3232-3621

<https://ww100006-hp.normanet.ne.jp/>

戸山サンライズ

検索

令和7年度 障がい者のためのレクリエーション支援者養成研修会 ～新時代のレクリエーション活動のために～

日程：令和8年1月24日（土）～1月25日（日）【オンライン研修会】

実施要項（受講申込方法）


1. 目的 本研修会では「みんなで楽しく」から「みんなが楽しく」なるようレクリエーション活動の再興と再生を目指し、個々のニーズに合わせたレクリエーション活動は元よりオンライン余暇、スポーツ、アート、野外活動を含めた新時代のレクリエーション推進のための支援者の養成を目的とした研修会とします。
- ☆本研修会の特色☆
- 障がい者のレクリエーション活動の価値を理解し、基礎的な援助方法、実技種目を学び、施設等におけるプログラムディレクターとして、レクリエーションプログラムを企画、運営できる人材を養成します。
2. 主催 公益財団法人 日本障害者リハビリテーション協会
全国障害者総合福祉センター（戸山サンライズ）
〒162-0052 東京都新宿区戸山1-2-2-1
TEL 03(3204)3611（代） FAX 03(3232)3621 登録番号:T1011105004999
3. 後援 公益財団法人 日本レクリエーション協会
（予定） 一般社団法人 東京都レクリエーション協会
4. 対象者 障がい者施設等において障がい者のレクリエーション支援に関心のある方

研修会受講前にぜひご覧ください
【事前無料配信】「令和6年度研修会セレクション」
【配信期間】令和7年11月26日(水)～12月26日(金)


本研修会開催に先立ち、昨年度行われた本研修会より、導入部分となる2講義について、オンデマンドによる無料配信を予講として実施いたします。レクリエーションの基礎知識を事前に身につけることができ、また、どんな研修会が行われているかがご覧いただけます。

【カリキュラム】配信① レクリエーション総論
講師 藪田 碩哉（そのだ せきや）氏（90分）
配信② レクリエーション・プログラムを考えるためのAPIEプロセスの理解
講師 野村 一路（のむら いちろ）氏（120分）

配信の詳細は↓にてぜひご覧ください



5. 研修会内容

研修名	〈研修1〉令和7年度 障がい者のためのレクリエーション支援者養成研修会	〈研修2〉令和6年度研修会セレクション
開催方法	Zoomによるオンライン研修会	期間限定オンデマンド配信
日程	【2日間開催】 令和8年1月24日（土）～1月25日（日）	【配信期間】 令和7年11月26日(水)～12月26日(金)
研修費	<u>11月30日まで</u> にお申し込みの方 1名につき 10,000円 <u>12月1日以降</u> にお申し込みの方 1名につき 12,000円 金額はいずれも 内、消費税0円。消費税は第二種社会福祉事業につき非課税	無料 1件の申し込みにつき、申込者または申込者所属の事業所内で期間中何度でもご覧いただけます。
定員	100名（先着順）	なし
申込切 申込フォーム (QRコード)	令和7年12月19日（金） （定員になり次第申込みを切 場合があります。） 	令和7年12月16日（火） 
戸山サンライズホームページの研修会ページからもお申込みいただけます。		

研修名	〈研修1〉令和7年度 障がい者のためのレクリエーション支援者養成研修会	〈研修2〉令和6年度研修会セレクション
カリキュラム	別紙1参照	上記参照
受講決定	申込フォーム入力送信完了後、返信メールにて受講の決定をお知らせいたします。令和7年12月22日(月)頃から、研修費の振込先などを記した事務連絡をメールにて送信いたします。	申込完了後、研修用動画配信システムログイン用IDとパスワードを送付します(送信完了メール)。研修用動画配信システムにログインし、動画視聴ページにすすむと、研修動画視聴が可能になります。
事前準備	<p>①パソコン(マイク、カメラ付きが必須) ※スマホ、タブレットではZoomの機能が不十分です。 ※受講者1名につき1端末(パソコン)</p> <p>②Zoom(Web会議ツール)が使用できるインターネット環境</p> <p>③Zoomアプリのインストール 戸山サンライズHP内研修会ページに「Zoomの操作方法」を掲載しています</p>	<p>①動画が視聴できるパソコン・タブレット等 研修用動画配信システム視聴には、下記ブラウザを推奨しています。 (Edge、Firefox、Safari、Chromeの最新バージョン)</p> <p>②インターネット環境</p>
修了証書	全課程修了者で、終了後のアンケートにご回答いただいた方には、後日修了証書を授与(郵送)します。	修了証書の発行はございません。
キャンセル	当センターHP研修会ページのキャンセル申請フォーム(URL: https://forms.gle/tPURc5d6MDo5bSBBA)に必要事項を入力の上送信してください。 ※研修費振込済の方の返金は令和8年2月下旬予定です。なお、1月21日(水)までのキャンセルは返金(振込手数料を引いた額)し、以降のキャンセル及び無断キャンセルは返金いたしかねます。	キャンセルの受付はいたしません。
合理的配慮	本研修会を申し込む際の事務手続き等において、配慮が必要な場合は、受講者側で手話通訳者・介助者等をご手配ください。また、研修を受講する上でのPC等は受講者側でご準備ください。 研修会期間(研修会開始から終了まで)における情報保障(手話通訳、要約筆記等)の配慮が必要な方は、12月12日(金)までに申込フォームの「受講時における合理的配慮について」の項に必要な配慮をお書きください。研修会期間のみ参加者全体に係る情報保障に関する費用は当センターが負担します(手話通訳者等の依頼は当センターが行います)。本協会が定めた「障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」に基づいた範囲で適切な合理的配慮の提供に努めます。	本研修会の配信動画には字幕を付与しています。
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・視聴に係る機器等の使用方法・操作方法や、通信状況や機器等の不具合により視聴出来ない場合は、当センターでは責任を負いかねますのでご了承ください。 ・本研修会の配信動画は著作物です。保存・録画・録音・撮影等すべての二次使用を禁止します。 ・研修のカリキュラム内容・教材・配布資料の無断転用・複製を禁止します。 ・諸事情により受講・視聴ができなかった場合でも、後日ビデオ配信、音声配信等の対応は致しかねますので、ご了承ください。 ・12月27日(土)～1月4日(日)は設備点検のため休館いたします。 ・講義中は常時ビデオをONでの受講をお願いします。(休憩時はビデオOFFで結構です) ・オンライン配信時はなるべく静かな環境で参加をお願いいたします。 ・業務等を行いながらの受講、屋外や乗車中・移動中の受講はご遠慮ください。 ・途中退席、欠席の無いようお願いいたします。 	<ul style="list-style-type: none"> ・配信動画のID・パスワードを他者へ譲渡・SNS等に掲載することを禁止します。 ・動画視聴時の通信費用は受講者側のご負担となります。

令和7年度 障がい者のためのレクリエーション支援者養成研修会
～新時代のレクリエーション活動のために～

日 程 表

令和8年1月24日(土)


講義時間	カリキュラム	講師
9:50~10:20	※9:50頃からZoomのアクセスは可能です。	
10:20~10:30	開講式・オリエンテーション	
10:30~12:00 (90分)	レクリエーション総論	日本福祉文化学会 藺田 碩哉 氏
12:00~12:50	昼 休 憩 (50分)	
12:50~14:50 (120分)	レクリエーション・プログラムを考えるための APIEプロセスの理解	日本体育大学 野村 一路 氏
14:50~15:00	休 憩 (10分)	
15:10~17:10 (120分)	ビデオゲームを使用したレクリエーションの可能性	東京国際工科専門職大学 小野 憲史 氏
17:10~17:15	事務連絡・Zoom退出	

令和8年1月25日(日)

講義時間	カリキュラム	講師
8:50~9:20	※8:50頃からZoomのアクセスは可能です。	
9:20~11:20 (120分)	対人援助の原則に基づくグループコミュニケーション	東京女子医科大学 諏訪 茂樹 氏
11:20~12:10	昼 休 憩 (50分)	
12:10~14:10 (120分)	「まるごとの身体そのもの」がアートになる！ ～より楽しく個性を引き出す表現活動～	法政大学 越部 清美 氏
14:10~14:20	休 憩 (10分)	
14:20~16:20 (120分)	グループ討議 「語ろう～新時代にふさわしい レクリエーションはこれだ！」	日本福祉文化学会 藺田 碩哉 氏
16:20~16:25	閉講式・修了後アンケートのお願い・Zoom退出	

※上記の予定カリキュラムは都合により変更する場合があります。

令和7年度 第2回 意思決定支援と虐待防止に関する研修会 実施要項（受講申込方法）

1. 目的 「障害者虐待防止法」の施行（平成24年）、「意思決定支援ガイドライン」の策定（平成29年）後も、障害者への虐待件数は増加の一途をたどっています。本研修では、意思決定支援と虐待防止について基礎から学び、障害のある人たちが地域において安心して暮らせる共生社会の実現に寄与することを目的とします。
2. 主催 公益財団法人 日本障害者リハビリテーション協会
全国障害者総合福祉センター（戸山サンライズ）
登録番号:T1011105004999
〒162-0052 東京都新宿区戸山1-22-1
Tel 03-3204-3611 Fax 03-3232-3621
3. 対象者 市町村（障害福祉担当者）、障害者福祉センター、障害者団体、各障害福祉サービス事業所の職員、その他障害者福祉に関わる方。
4. 期間 令和7年12月13日（土）～12月14日（日）
5. 開催方法 **Zoomによるオンライン研修会**
6. 定員 200名（申込状況により、定員を調整する場合がございます。）
※応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。
7. 必要経費 研修費 12,000円（内、消費税0円）
※消費税は第二種社会福祉事業につき非課税
8. カリキュラム 別紙1のとおり
9. 申込方法 戸山サンライズHP内の研修会のページからオンラインでお申込みください。（次ページに記載の確認事項をご確認いただき、お申込みください。）
※右記のQRコードからもお申込み可能です。
10. 申込締切 令和7年11月14日（金）
※締切日以降も定員に達していない場合がありますので、ご連絡ください。
11. 受講決定 令和7年11月18日（火）頃から受講決定通知をメールにて送信します。

※受講申込者宛に**受講決定・受講不可を問わず通知いたします。**
※**11月20日（木）までに受講決定通知メールが届いていない場合は、事務局までご連絡ください。**
※迷惑メールフォルダ内もあわせてご確認ください。
※**受講決定後も事務局からの連絡はメールにてお送りしますので、定期的にメールチェックをしてください。**
12. お振込先 受講決定通知（メール）にて、振込先を通知いたします。
※お振込確認後、研修会テキストを郵送にて送付します。
※研修会当日のZoomURLアドレスは、お振込み後にメールにて送信します。
13. 修了証書 全課程修了者で、申込時にフォーム内の「修了証書の発行を希望」項にチェックされた方には修了証書を授与（郵送）します。希望しない方は「希望しない」にチェックをしてください。**※申込締切（11月14日）と同時に締切ります。**
（授与には修了後のアンケート回答が必須となります。）

【確認事項】

受講申込にあたり、下記の項目についてご確認ください

14. 事前準備 パソコン（マイク、カメラ付きが必須）
※タブレットでは機能が不十分なので、パソコンでの受講を原則とします。
※受講者1名につき1端末（パソコン）での参加となります。
Zoom（Web会議ツール）が使用できるインターネット接続環境
※フリーWi-Fiは繋がらない可能性が高いため使用しないようお願いします。
Zoomアプリのインストール
※Zoomの操作につきましては、戸山サンライズHP内の研修会のページに「Zoomの操作方法」を掲載しています。
15. キャンセル キャンセルは申請フォームから承ります。
※キャンセルされる方は当センターHPの令和7年度研修会のページにキャンセル申請フォーム（URL:<https://forms.gle/cWkMV3AWfYn1gvFw5>）を用意していますので、必要事項を入力の上送信してください。
※研修費を振り込まれた方でキャンセルする方は、キャンセル申請フォーム内に振り込み名義と研修費振り込み日を入力してください。
（返金は令和8年1月中旬頃になります。）
※12月10日（水）までのキャンセルは返金（振込手数料を引いた額）いたします。
※12月11日（木）以降のキャンセル及び無断キャンセルは返金いたしかねます。
16. 合理的配慮 本研修会を申し込む際の事務手続き等において、配慮が必要な場合は、受講者側で手話通訳者・介助者等をご手配ください。また、研修を受講する上でのPCは受講者側でご準備ください。研修会期間（研修会開始から終了まで）における情報保障（手話通訳、要約筆記等）の配慮が必要な方は、11月12日（水）までに申込フォームの「受講時における合理的配慮について」の項に必要な配慮をお書きください。研修会期間のみ参加者全体に係る情報保障に関する費用は当センターが負担します（手話通訳者等の依頼は当センターが行います）。本協会が定めた「障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」に基づいた範囲で適切な合理的配慮の提供に努めます。
17. 注意事項
- ・ 諸事情により、当日不参加となった場合でも後日ビデオ配信、音声配信等の対応は致しかねますので、ご了承ください。
 - ・ オンライン研修でのZoomの使用法や操作法につきましては、当センターではサポートできません。また、ご使用されているPC等機器やインターネットの通信状況等により参加出来ない場合は、当センターでは責任を負いかねますのでご了承ください。
 - ・ 講義中は常時ビデオをONでの受講をお願いします。
（休憩時はOFFにさせていただいて結構です）
 - ・ 配信講義・演習の録画、録音、静止画でのキャプチャ取得等は禁止します。
 - ・ オンライン配信時はなるべく静かな環境で参加をお願いいたします。
 - ・ 業務等を行いながらの受講、屋外や乗車中・移動中の受講はご遠慮ください。
 - ・ 途中退席、欠席の無いようお願いいたします。
 - ・ 研修のカリキュラム内容・教材・配布資料の無断転用・複製を禁じます。

令和7年度 第2回 意思決定支援と虐待防止に関する研修会

【Zoomによるオンライン研修会】

日 程 表

第1日目 12月13日(土)

講義時間	カリキュラム	講 師
8:50~9:20	出席確認 ※8:50からZoomアクセスは可能	
9:20~9:30	開講式・オリエンテーション	
9:30~10:30 (60分)	意思決定支援と虐待防止の理解を深める	厚生労働省 虐待防止専門官 松崎 貴之 氏
10:30~10:40	休憩(10分)	
10:40~12:10 (90分)	虐待を未然に防止するアンガーマネジメント	東北福祉大学 三浦 和美 氏
12:10~13:00	昼休憩(50分)	
13:00~14:00 (60分)	虐待と意思決定支援について	日本発達障害ネットワーク 大塚 晃 氏
14:00~14:10	休憩(10分)	
14:10~15:40 (90分)	意思決定支援の実践	日本発達障害ネットワーク 大塚 晃 氏
15:40~15:45	2日目のガイダンス後、Zoom退出	

第2日目 12月14日(日)

講義時間	カリキュラム	講 師
8:50~9:20	出席確認 ※8:50からZoomアクセスは可能	
9:20~10:20 (60分)	虐待防止に向けた具体的な取り組み	東北福祉大学 竹之内 章代 氏
10:20~10:30	休憩(10分)	
10:30~12:00 (90分)	虐待防止に向けた事例検討	東北福祉大学 竹之内 章代 氏
12:00~12:50	昼休憩(50分)	
12:50~14:20 (90分)	権利擁護	社会福祉法人唐池学園 貴志園 田中 晃 氏
14:20~14:25	閉講式・修了後アンケートのお願い・Zoom退出	

※上記の予定カリキュラムは都合により変更する場合があります。

令和7年度
サビ児管指導者養成研修・専門コース別研修（就労支援コース）の
フォローアップを兼ねた

就労支援スキルアップ研修会

【対面集合型研修会】

実施要項

1. 目的 サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者指導者養成研修専門コース別研修（就労支援コース）修了者及び戸山サンライズ研修修了者（就労系サービス管理責任者）、各機関就労支援担当職員等を対象として、情報共有と専門職同士の交流を図り、サービスの質の向上とネットワーク作りに資する機会とします。
2. 主催 公益財団法人 日本障害者リハビリテーション協会
全国障害者総合福祉センター（戸山サンライズ）
登録番号:T1011105004999
3. 会場 全国障害者総合福祉センター（戸山サンライズ）
〒162-0052 東京都新宿区戸山1-2-2-1
TEL 03(3204)3611（代） FAX 03(3232)3621
4. 開催日 令和8年1月17日（土）～18日（日）
5. カリキュラム ※別紙1参照
6. 対象者 ・令和6年・7年度サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者指導者養成研修専門コース別研修（就労支援コース）修了者
※本スキルアップ研修は戸山サンライズ主催の任意研修です。
・戸山サンライズ「個別支援計画作成および運用に関する研修会」修了者（就労系サービス管理責任者）
・障害者就業・生活支援センター、就労系サービス事業所、特別支援学校、自治体職員、相談支援専門員、その他福祉、教育、医療等の機関において就労支援を担当する職員
・その他、就労支援について関心のある方
7. 定員 70名（申込状況により、定員を調整する場合がございます。）
※応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。
8. 必要経費 ◎研修費・情報交換費・昼食費は、受講当日会場にて現金でお支払いください。
 - ① 研修費 15,000円（内、消費税0円）
 - ② 情報交換会費 3,000円（内、消費税0円）希望者のみ
※上記金額には、軽食・ソフトドリンク代を含みます。アルコール類は当日会場にて別途販売予定です。
 - ③ 宿泊費【1泊素泊まり・食事なし・希望者のみ】会場内に宿泊施設があります。
1泊 7,000円（内、消費税0円）【個室・障害なし】
1泊 5,500円（内、消費税0円）【個室・障害あり】
※宿泊費はチェックインの際に直接1Fフロントでお支払いください。
 - ④ 昼食費（弁当・お茶付） 1,200円（内、消費税0円）
※希望者のみ。1月18日（日）分のみの受付となります。● 全ての支払いは現金のみです。クレジットカード等は使用できません。
● 全ての経費の消費税は、第二種社会福祉事業につき非課税です。

9. 申込方法 戸山サンライズHP内の研修会のページからオンライン(宿泊も含む)でお申込みください。 ※右のQRコードからお申込み可能です。



10. 宿泊申込
- ・ 宿泊のお申し込みは本研修会の申込フォームからお申し込みください。
 - ・ 宿泊はご希望に添えない場合もありますのでご了承ください。 **宿泊の可否については、受講決定通知にてお知らせします。**
 - ・ 宿泊日をご確認の上、変更がありましたらお早めにご連絡ください。
 - ・ 研修会前日(1月16日)から宿泊(前泊)を希望される方は、日程表の開始時間を確認の上、お申込みください。
11. 申込締切 令和7年12月19日(金)
12. 受講決定 令和7年12月23日(火)頃、受講者決定通知を郵送にて発送します。
(受講申込者宛てに受講決定・受講不可を問わず通知いたします。)
13. キャンセル 情報交換会・宿泊・昼食を含むすべてのキャンセルは申請フォームから承ります。当センターHP研修会ページのキャンセル申請フォーム(URL:<https://forms.gle/JYPiTGqYvryMqJPF9>)に、必要事項を入力の上送信してください。
※情報交換会費・昼食費のキャンセルは、令和8年1月8日(木)までをお願いします。
以降のキャンセルについては、キャンセル料として全額を申し受けます。
14. 修了証書 全課程修了者には修了証書を授与します。
(欠席・遅刻・早退の著しい者には授与しない場合がありますのでご注意ください)
15. 合理的配慮 本研修会を申し込む際の事務手続き等において、配慮が必要な場合は、受講者側で手話通訳者・介助者等をご手配ください。研修会期間(研修会開始から終了まで)における情報保障(手話通訳、要約筆記、
座席の確保等)の配慮が必要な方は、12月17日(水)までに申込フォームの合理的配慮の項に必要な配慮の内容をお書きください。研修会期間のみ参加者全体に係る情報保障に関する費用は当センターが負担します(手話通訳者等の依頼は当センターで行います)。研修会期間の移動等に伴う介助者については受講者側でご手配ください。本協会が定めた「障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」に基づいた範囲で適切な合理的配慮の提供に努めます。
16. 注意事項
- ・ 諸事情により、当日不参加となった場合でも後日ビデオ配信、音声配信等の対応は致しかねますので、ご了承ください。
 - ・ 講義のレコーディング(録画・録音)はご遠慮下さい。
 - ・ 本研修会のテキストは、研修初日の受付時にお渡しします。
 - ・ 途中退席、欠席の無いようお願いいたします。
 - ・ 研修のカリキュラム内容・教材・配布資料の無断転用・複製を禁じます。
 - ・ **12月27日(土)～1月4日(日)は設備点検のため休館いたします。**

サビ児管指導者養成研修・専門コース別研修(就労支援コース)の
フォローアップを兼ねた

＜令和7年度 就労支援スキルアップ研修会＞

1日目 1月17日(土) <それぞれの地域における就労選択支援事業を考える>

時間	研修内容 (敬称略)
13:00	開会あいさつ
13:10~14:10	【行政説明】 障害福祉サービスにおける就労支援施策の最新動向 厚生労働省障害保健福祉部 障害福祉課 就労支援専門官 荒井 康平
	休憩 10分
14:20~15:20	【就労選択支援事業の地域事情】 北海道では・・・ 青森では・・・ 東京では・・・ 三重では・・・ 大阪では・・・ 大分では・・・
	休憩 10分
15:30~16:30	【グループワーク1】 自分の地域での就労選択支援事業の展開について
16:30~17:00	グループワーク1の共有
17:30~19:30	情報交換会(希望者のみ)

2日目 1月18日 (日) <働く地域づくりを考える>

時 間	研 修 内 容 (敬称略)
9:30~12:00	<p>【事例検討】 ケースから学ぶ就労支援</p> <p>社会福祉法人維雅幸育会 奥西 利江 社会福祉法人ほほえみ 佐々木 啓太 チャレンジャー 佐藤 資子</p>
	昼休憩 (60分)
13:00~14:30	<p>【シンポジウム】 「就労選択支援が始まって地域はどう変わるか?! 地域が変わるなかで就労系サビ管に求められるもの」</p> <p>シンポジスト 社会福祉法人シンフォニー 矢野 太亮 NPO法人きなはれ 重泉 敏聖 NPO法人東松山障害者就労支援センター 若尾 勝己 助言者 和洋女子大学 高木 憲司 厚生労働省障害保健福祉部障害福祉課 就労選択支援専門官 鈴木 大樹 コーディネーター 大阪市職業リハビリテーションセンター 酒井 京子</p>
	休憩 10分
14:40~15:40	<p>【グループワーク2】 サビ管として地域づくりをどのように行っていくか</p>
15:40~16:00	まとめ

第47回 総合リハビリテーション研究大会

教育を総合リハビリテーションの観点から考える
～ 特別支援教育とこれからの教育を改革するために ～

開催要項

日程	令和7(2025)年12月20日(土)、21日(日)
会場	全国障害者総合福祉センター 戸山サンライズ 2階 大研修室 (東京都新宿区戸山1-22-1)(最寄り駅:大江戸線若松河田駅、東西線早稲田駅)
参加費	一般:3,000円、学生:1,000円(介助者等の参加費は無料)
情報保障	手話通訳、要約筆記、点字資料、テキストデータ(視覚障害・読字障害等のある方)
主催	公益財団法人 日本障害者リハビリテーション協会



後援(予定)
内閣府、厚生労働省、文部科学省、国土交通省、経済産業省、(福)全国社会福祉協議会、(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構、日本障害フォーラム、(公社)日本リハビリテーション医学会、(公社)日本理学療法士協会、(一社)日本作業療法士協会、(一社)日本言語聴覚士協会、全日本特別支援教育研究連盟、(公社)日本社会福祉士会、(公社)日本精神保健福祉士協会、(公社)日本介護福祉士会、(公社)日本義肢装具士協会、日本職業リハビリテーション学会、全国障がい者生涯学習支援研究会、全国特別支援学校長会、全国特別支援学級・通級指導教室設置学校長協会、東京都、東京都教育委員会、新宿区、新宿区教育委員会、東京都公立高等学校長協会、東京都中学校長会、東京都公立小学校長会、東京都立特別支援学校長会、東京都特別支援学級・通級指導教室設置学校長協会 (順不同)

生涯学習
日本作業療法士協会生涯教育制度基礎研修ポイント
日本言語聴覚士協会生涯学習ポイント

大会趣旨
これまで「教育リハビリテーション」の実践は、特別支援教育を含む障害のある子どもの教育について、その役割を果たしてきました。一方、次期学習指導要領に向けた検討では、不登校や不登校傾向の子ども・学習面や行動面で困難を示す子ども・日本語を家であまり話さない子どもなどの増加を受け、多様な児童生徒を包摂し、一人ひとりが全人的に発達し、豊かで幸福な人生を実現する方向性を示しています。
そこで、障害者権利条約や子どもの権利条約の理念をふまえて、今日的な教育課題を総合リハビリテーションの観点からとらえ、社会参加と豊かな人生および共生社会の実現を進めていきたいと考えます。ぜひ、多くの方々のご参加をいただけますよう、お待ち申し上げます。

大会プログラム (順不同・敬称略)

12月20日(土) 受付開始 9:30 (10:00~16:20)

	総司会: 藤野 博 (東京学芸大学 教授) 伏見 明 (東京都教育庁 都立学校特任相談役)
10:00 ~ 10:10	主催者挨拶 公益財団法人 日本障害者リハビリテーション協会 会長 炭谷 茂
10:10 ~ 11:20	基調講演:「教育を総合リハビリテーションの観点から考える ～特別支援教育とこれからの教育を改革するために～」 松矢 勝宏 (東京学芸大学 名誉教授、本大会実行委員長)
11:30 ~ 12:30	鼎談 「これからの教育の改革に向けて」 登壇者: 菊地 一文 (弘前大学大学院教育学研究科 教授、全日本特別支援教育研究連盟 副理事長) 山中 冴子 (埼玉大学教育学部 准教授、全国障害者問題研究会 研究推進委員) 松矢 勝宏 (東京学芸大学 名誉教授、本大会実行委員長)
12:30 ~ 13:30	昼休み
13:30 ~ 14:10	各コーディネーターからの紹介 4つのセッションの大会テーマとのつながり 1 「不登校の理解と支援」 伏見 明 (東京都教育庁 都立学校特任相談役) 2 「発達障害の理解と支援の実際を考える」 藤野 博 (東京学芸大学 教授) 3 「進路選択支援の実際と課題」 田中 裕一 (神戸女子大学 教授) 4 「障害者の生涯学習支援の実際」 松矢 勝宏 (東京学芸大学 名誉教授)
14:20 ~ 16:05	セッション1 「不登校の理解と支援 ～不登校経験者の報告から学び、支援のあり方を考える～」 話題提供者: 不登校経験者 (10代大学生) 不登校経験者 (10代大学生) 不登校・ひきこもり経験者 (50代男性) 不登校経験者の親 井村 良英 (認定NPO法人育て上げネット 執行役員) コーディネーター: 伏見 明 (東京都教育庁 都立学校特任相談役)
16:10 ~ 16:20	次回開催地挨拶

12月21日(日)

受付開始 9:30 (10:00~16:45)

10:00 ~ 11:45

セッション2 「発達障害の理解と支援の実際を考える

～本人主体によるサードプレイス（第三の居場所）の実際を通して～

話題提供者：関根 礼子（当事者、NPO 法人ネスト・ジャパン）

綿貫 愛子（当事者、NPO 法人東京都自閉症協会、世田谷区受託事業みつけばハウス）

コーディネーター：藤野 博（東京学芸大学 教授）

11:45 ~ 12:45

昼休み

12:45 ~ 14:30

セッション3 「進路選択支援の実際と課題」

話題提供者：当事者（大学生）と親

当事者（放課後等デイサービス事業所 職員）

小出 隆司（全国手をつなぐ育成会連合会 副会長、静岡県手をつなぐ育成会 会長）

関哉 直人（関哉法律事務所 弁護士）

コーディネーター：田中 裕一（神戸女子大学 教授）

14:40 ~ 16:25

セッション4 「障害者の生涯学習支援の実際」**パネルディスカッション1**

「相模女子大学と相模原市との連携によるインクルーシブ生涯学習プログラムの開発と実際」

話題提供者：武部 正明（相模女子大学 准教授）

インクルーシブ生涯学習プログラム開発協力チーム（当事者及び学生、卒業生）

コーディネーター：藤野 博（東京学芸大学 教授）

パネルディスカッション2 「障害者の生涯学習支援の実際とこれから」

話題提供者：手塚 由美（一般社団法人輝水会 代表理事）：地域におけるスポーツ活動

工藤 傑史（東京福祉大学 専任講師）：卒業生同窓会による若竹ミュージカル活動

松矢 勝宏（東京学芸大学 名誉教授）：特別支援学校卒業生の大学オープンカレッジ

コーディネーター：松矢 勝宏（東京学芸大学 名誉教授）

16:35 ~ 16:45

閉会挨拶

お申込み

1. ウェブフォームでお申込みください
2. または、申込み用紙（申込必要事項）に記載のうえ、E-mailにてお申込みください。
※上記方法でのお申込みが困難な場合は下記事務局までお問い合わせください。



参加費：一般：3,000円、学生：1,000円（介助者等の参加費は無料）

■昼食について

最寄り駅周辺に飲食店が複数ございます。

お弁当をご持参いただいた場合は、会場内または館内の休憩室でお召し上がりいただけます。

大会参加費は、お申込み後に下記方法でご送金ください。

1) リハ協ストアからの決済（クレジットカード、コンビニ払い等）

※大会ホームページでお申込み時にご案内します。

2) 銀行振込

ゆうちょ銀行 ○一九（ゼロイチキュー）店

当座預金 611720

口座名 総合リハビリテーション研究大会

3) 郵便振替

振替口座番号 00180-4-611720

口座名 総合リハビリテーション研究大会

申込締切：令和7（2025）年11月15日（土） 参加予定者数 200名

**お申込み先
・
お問合せ先**

公益財団法人 日本障害者リハビリテーション協会

「第47回総合リハビリテーション研究大会事務局」

〒162-0052 東京都新宿区戸山1-22-1

TEL：03-5273-0601 FAX：03-5292-7630

URL：https://rehab-hp.normanet.ne.jp/ Email：rehab@dinf.ne.jp